

# アイデンティティ創出委員会事業計画

担当副理事長 佐野 嘉一  
理事・委員長 中野 慎也  
副委員長 足立 光暉

## 1. 事業方針

1. まちの強みを再確認し次世代への継承
2. 伝統文化の定着に向けたまちの発展と原動力の創出
3. 地域発展へと繋がる観光業や地元商店、企業との協働

伊勢原には多くの地域資源、大山寺や大山阿夫利神社などがありその中でも高いポテンシャルを秘めた日本遺産である納め太刀があります。このことを次世代に継承するためには多くの市民に伝え、文化として定着する仕組み作りが大切です。

そこで、地域資源の価値の必要性を知り、伊勢原の強みをどのように活用していくかを一考します。そして伊勢原の資源をより深く学ぶことでそれをグリーンインフラに結びつけます。また市民や地元観光業、企業を巻き込み日本遺産に認定された納め太刀という文化をまちの誇りにすることで伊勢原にさらに観光客が増え地域経済の発展する仕組みを構築します。

以上を通じて、市民に対し伊勢原の資源を活用することでまちの誇りになります。その事を通じて市民の自発的な発信が起り、まちの活性化に繋がります。また伊勢原の文化として定着することで地域の発展の一助となることを確信します。

## 2. 事業計画

No	事業名	目的	事業概要	予算
1	地域の魅力の創出に関する事業	地域資源の価値の必要性を学び知識を高め、まちの強みを次世代に繋ぎます。また伊勢原固有の伝統行事、納め太刀を開催することで伝統を広く発信、まちを発展させ、文化の定着を図る。	開催月： 6月 対象：正会員・特別会員・賛助会員・入会候補者・一般 例会事業  開催月： 8月 対象：正会員・特別会員・賛助会員・入会候補者・一般 例会事業	300,000円
2	定点撮影に関する事業	変わりゆく伊勢原のまちを継続して記憶に残す。	開催月： 9月 対象：正会員 委員会事業	0円
			合計	300,000円